

白い森小国から



明けましておめでとうございます。あっという間に1年が過ぎてしまいましたね！ジムニー専門店としてオープンしたK-PROも、17年目を迎えることが出来ました！今年もジムニー一筋で頑張ってお参りますのでよろしくお願ひ致します。

文/今修 写真/K-PRODUCTS

遂に完成したコンプリート！

2年前からず〜っと煮詰めていたものが、ようやく形になった昨年の秋！2017年からK-PROコンプリートカーに3タイプを追加して販売することになったのです。本誌を読んでいるほとんどの方は、ジムニーのオフロード性能の高さを十分に分かっておられると思いますが、そんなジムニーを、沢山の人がアウトドア・レジャーで使って欲しいと考えて作り上げたコンプリートカーです。

大勢の人と沢山の荷物を載せなければならないような遊びをしている人は別として、プライベートカーとして考えれば、ジムニーはアウトドアに最高に適している乗り物だと思います。もちろん、一概にアウトドアと言っても様々なフィールドがあります。その全てにジムニーが最適と言える訳ではないのですが、悪路を走る！道じゃない所に車を乗り入れる！狭い道を通る！立木の間をぬって走る！…こんな条件のアウトドアを楽しもうとしている方には、ジムニーは最強と言える乗り物だと思います

そこでK-PROが考えたのが【趣味にも、遊びにも、仕事にも！】ということで、ちょっとしたアイデアが組み込まれた3タイプのコンプリートカーです。

コンプリートカーシリーズの名前は【BACK COUNTRY】。基本仕様は【BASE PACK】

い物などに車を使う場合や、大きな荷物を積みたい時に邪魔になりません。この収納Boxを装備したのがBACK COUNTRYの基本となる【BASE PACK】になります！

【STAY PACK】のベッドキットは、折り畳み式のアルミ製フレームと滑り止め付のスノコがセットになっています。軽量&コンパクトに設計することで、使わない時は収納Boxの下に収納できるようにしました。実際に寝る場合は、必要に応じてコンパクトなインフレーターマットなどを敷いてください。身長185cmまでの方なら、足を伸ばして寝ることが可能です！

釣り人達の反応や如何に！?

昨年の12月11日、東京都昭島市で「ハンドクラフト展」という釣具をメインとしたイベ



収納Boxのデザインはこんな感じですよ！①大きなスペースは量販店で販売しているクリアケースの規格に合わせてあるので、クリアケースを利用して色々な小物や濡れ物などを収納可能。②大型の引き出しには、頻繁に出し入れするものや、すぐに取り出したいものなどを収納。③引き出し式のテーブルは重さ40kgまで耐えられる構造で、耐水性、耐候性、耐摩耗性、耐衝撃性に優れているメラミン樹脂を使用。④両サイドの収納スペースは、2リットルサイズのペットボトルが収まるように設計。また運転席側にはカップホルダーを付けました。未使用時のベッドキットは、収納Boxの下に無理なく収まります。⑤収納Boxは、片手で楽に前後スライドします(ロック機能付き)。スライドさせればラゲージアンダーBoxを使うことができます。



湯沢近辺は銀世界。関越トンネルを抜けると、これが晴天に変わるのだからビックリ。



会場に着いたらまずはタイヤ交換。雪のない東京でスタッドレスタイヤは不要だ。



思わぬ所で偶然の再会に驚愕。色々借り物をしたのに、名刺を見るまで全く気が付かなかった。



釣り具メインのイベントにも関わらず、ジムニーユーザーが大勢いたことに驚いた。まだジムニーに乗っていない人も、大きな関心を寄せてくれたのも収穫だった。

ントがあり、そこに【BACK COUNTRY】を出展させて頂きました。山形から東京まで自走での移動とあって、開催1週間前から天気予報とにらめっこ！コンプリーカーに装着されているM/Tタイヤで展示したいが、それで雪道を移動するのは危険！雪が降っていると、スタッドレスタイヤ以外危険なのは雪国の人なら誰でも身に染みて知っている！

移動日の天気予報は曇り時々雪…。関越道で移動する場合、越後湯沢近辺がヤバイ！ならば太平洋側の東北自動車道は？天候は良いのだが東北道までの峠道がヤバイ！ん〜どっちもどっちだ！結局スタッドレスタイヤを履いて関越道を移動し、M/Tタイヤは会場へ送ることにした。

イベント前日、風は強いが天気は良い。急ぐ旅でもないのゆっくりと関越道を移動。新潟と群馬の境目、湯沢に近づくにつれて天候が悪化し、関越トンネル手前は完全に雪に変わり圧雪状態！「スタッドレスでよかった〜」。しかし、関越トンネルを抜け群馬県に入ると晴天！こんなに天気が違うものなんだなあ…。ちょっとびっくり！会場に着いたのは午後4時頃。とりあえず会場の下見をし、昨日送ったタイヤ&アルミが到着しているのを確認してからホテルへ。

イベント当日は、午前中が準備時間で午後からスタート！屋内会場なので、天候に左右されずにイベントができて最高！さっそく車を展示し、タイヤ交換から準備開始！東北人の自分にとっては、この時期に周りに雪が無く、太陽が出ているだけでヤル気スイッチが入る。ジャッキアップし、タイヤを交換し、あたふた動き回っていると汗

だく状態…。他の出展者はダウンを着込んで準備しているが暑くないのか？それとも俺の方が変なのか？更年期障害？俺もそんな年齢だしなあ…。そんなことをひとり思いながら準備を進め、車の準備は完了！

次はカタログを並べて、のぼりを立てて、商品も並べて…。前日慌てて会社を出てきたから忘れ物が多い…。隣のブースの人からハサミを借りたり、あれも借りたりこれも借りたりで、何とかブース設営完了！ひと息ついて入り口を見てみると、な、なんと！開始まで1時間以上あるのにお客さんが並んでいる！100人近くはいる感じ！お客さんの目当ては何なんだろう？

イベントが始まってしまうとバタバタするので、開場までの時間を利用して、先ほどから世話になっている隣のブースへ名刺を持って挨拶に(^^)。

俺：「山形のK-プロダクツの今といます」お隣さん：「初めまして〇〇といます」お互いに名刺を見る、…5秒後！！お隣さん：「山形の今さんって…」お互い顔を2度見、3度見し、その後「えっ！え〜〜〜〜!!」

なんと20数年ぶりの再会でした！彼はプロスノーボーダーで、その昔有名メーカーさんからスポンサーを受け、有名芸能人と一緒にテレビCMに出たりして活躍していた〇〇さんではないか！今も引退せずに頑張っているようだが、こんなこともあるんだあ…。なんと偶然！ほんとビックリでした！

突然の再会にビックリ&興奮が冷めやらぬままイベントオープンを迎え、お客様がどどど〜と流れ込むように会場にIN。釣

り具の各ブースに長蛇の列が出来ていましたが、釣りのイベントでクルマを見に来るお客さんは少なく、K-PROブースはちょっとお暇状態…。はあ〜。

しかし、オープン後30分あたりからK-PROブースにもジムニーファン達がいよいよ釣りをしている方の中にもジムニーユーザーは多く、そんなユーザーの方や、これからジムニーに乗り換えようかと考えている方とか、あとはジムニーに全く興味がなかった人も、たくさんの方がブースに来店！質問もたくさん受けました。

そして、逆にこちらからもジムニーユーザーに質問しました。「ジムニーのここがもうちょっと、って思うところはどこですか？」これに対しては、「4ドアがあれば…」とか「室内がもう少し広ければ…」と答える人が多く、納得でした。

そんな広さにちょっと不満を感じている人も、今回展示した【BACK COUNTRY】を見て、「これなら後ろのスペースを有効に使うこともできる。大きな荷物がある場合は、キャリアに載せればいい訳だよね！」なんてお褒めの言葉も頂きました。

ジムニーの最大の武器は、小さなボディで大きな走破性！ジムニーなら目的の場所まで一緒に行ける！ジムニーは、遊びに使うのならば本当に最高の乗り物だと思います。

【BASE PACK】、【FISHING PACK】、【STAY PACK】、3タイプのK-PROコンプリートカー【BACK COUNTRY】は、2017年春から販売開始します！そして、オプション装備もこれからどんどん増やしていきたいと思っています。